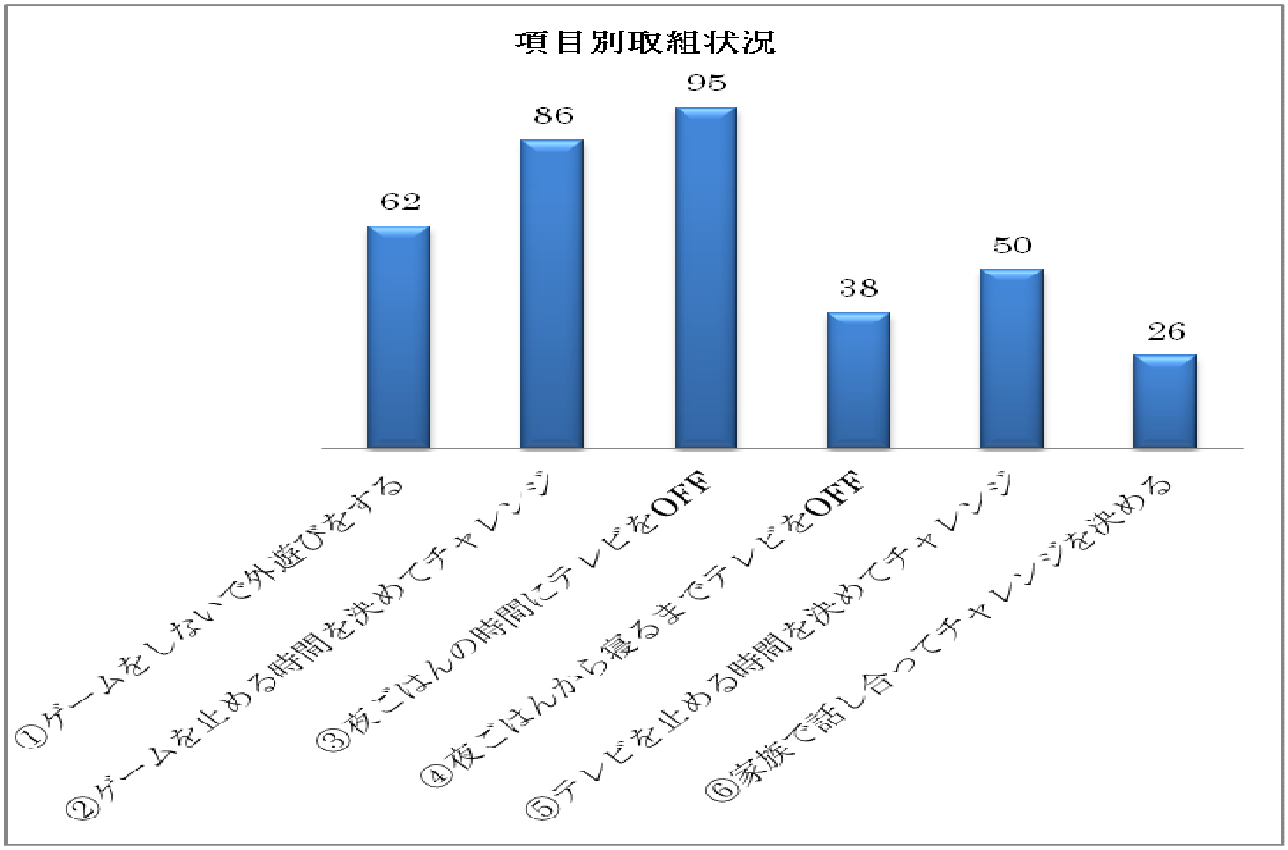
ちょこっとチャレンジシート実施報告

実施対象：別海町内幼稚園・保育園の年長児をもつ家庭
実施時期：平成 27 年 2 月 4 日（水）～2 月 10 日（火）
参 加 率：30%（回収数 50　配布数 168）

項目別取組状況について

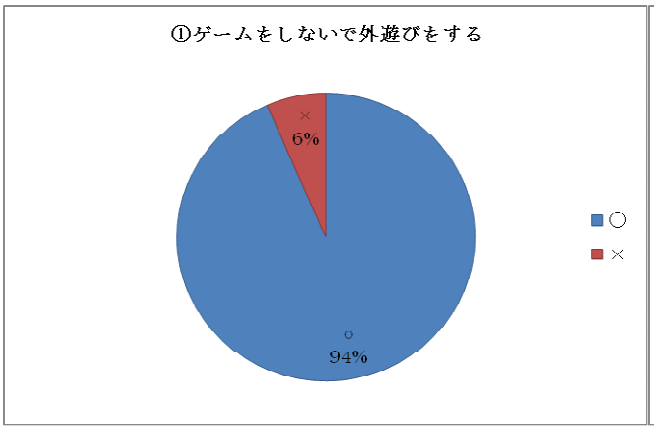


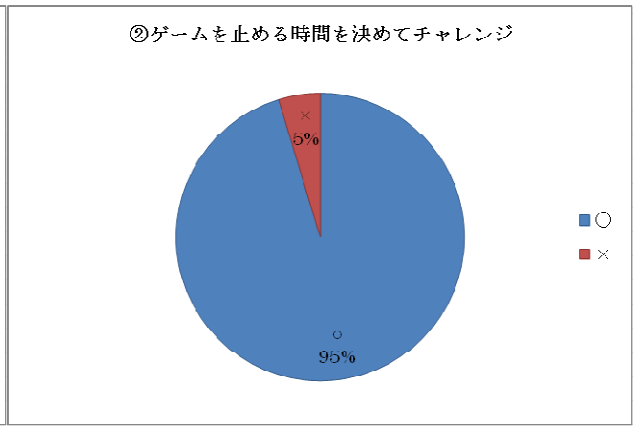
取り組んでいただいた各家庭の実施状況をまとめると、③（夜ごはんの時間にテレビを OFF）についての取組が最も多く、次に②（ゲームを止める時間を決めてチャレンジ）が多かったようです。最も少なかったのは④（夜ごはんから寝るまでテレビを OFF）でした。

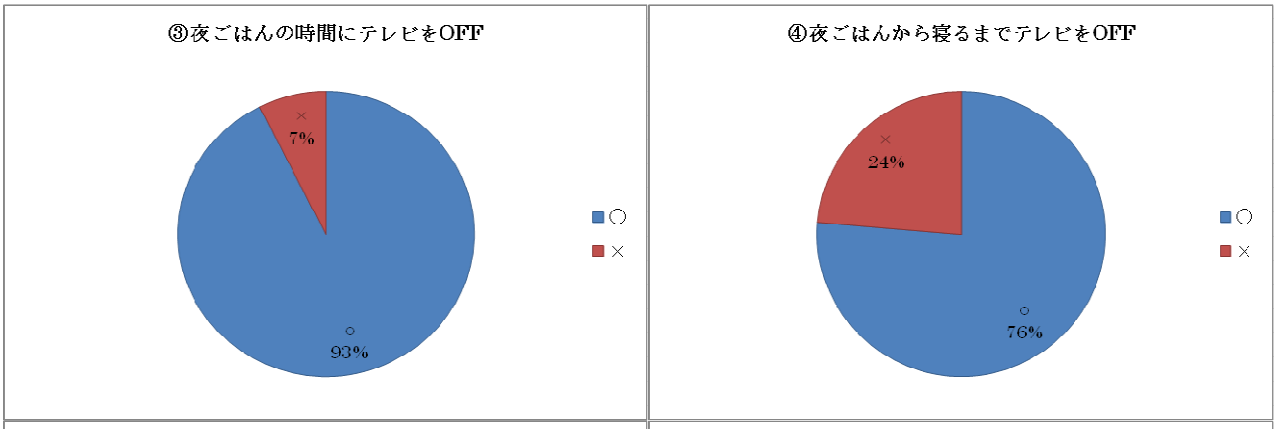
⑥（家族で話し合ってチャレンジを決める）の項目については、“朝ごはんの時間にテレビを OFF”“お手伝いにチャレンジ”“早寝早起き”等についての取組がありました。

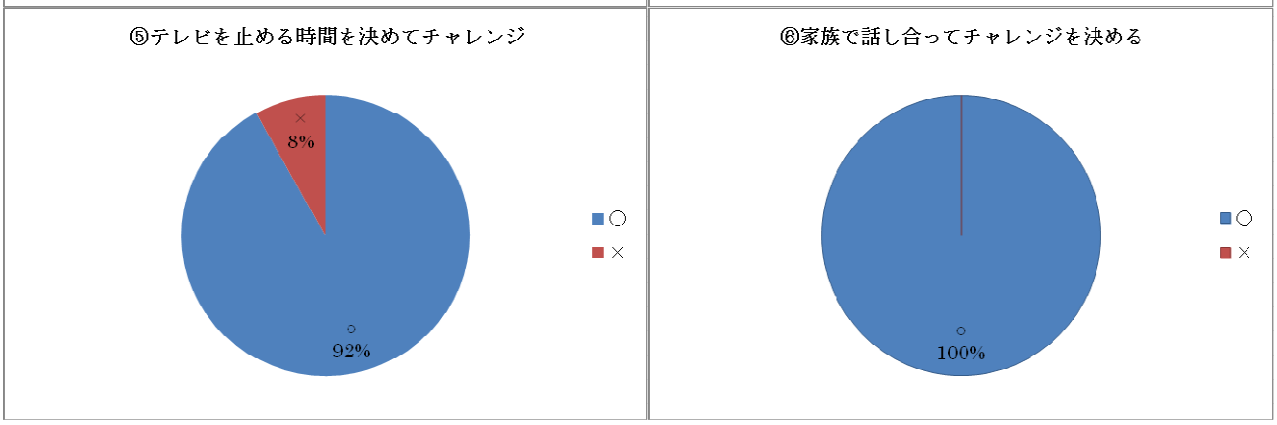
“ゲームはしていない”といった記述が見られる一方で、①（ゲームをしないで外遊びをする）や②（ゲームを止める時間を決めてチャレンジ）の項目への取組も目立ちました。

３．達成状況について









チャレンジした項目に○（できた）が記された割合は、ほとんどの項目で 90%以上を示しました。最も低かったのは④（夜ごはんから寝るまでテレビを OFF）の 77%でした。

＜まとめ＞

・取組後の感想に「テレビやゲームの時間が思った以上に多いことに改めて気づきました。」「テレビが多いことが気になっていたので、よいきっかけになりました。」とあり、テレビやゲームとの関わり方について見直すきっかけづくりとなったようです。また、「遊びながらごはんを食べていたのが、ふざけないで食べるようになり、身支度もスムーズになりました。」「テレビやゲームをしなくても一緒にトランプをしたり外に出たりすることで楽しくすごせることを実感しました。」等、テレビを止めることで食事や身支度がスムーズになることや家族での時間が豊かになることも実感してもらうことができました。「今後も続けていこうと思います。」「家族で話し合っていこうと思いました。」といった記述も見られ、家庭でのルールづくりの促進につながったと考えられます。

実施期間を１週間としましたが、期待した参加率の増加は６％に留まりました。しかし、取り組んだ家庭では、どの項目においても高い達成率を示し、１週間の取組でも効果は得られたと思います。「チャレンジしてできた！という満足感や達成感もありおもしろかったみたいです。」といった感想もあり、達成のしやすさは達成感や満足感にもつながり、幼少期においての実践のしやすさが伺えました。